



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月13日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社  
 コード番号 7820 URL <https://www.nfnf.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 高橋 栄二  
 (氏名) 石本 恭之  
 TEL 0885-32-3431

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	20,244	14.3	1,726	54.3	2,073	51.7	1,471	51.0
2022年3月期第3四半期	23,627	18.1	3,780	31.0	4,290	39.1	3,001	34.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 4,378百万円 (7.4%) 2022年3月期第3四半期 4,727百万円 (111.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	58.73	
2022年3月期第3四半期	119.79	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	46,986	34,183	70.0	1,312.00
2022年3月期	42,354	30,656	69.6	1,176.97

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 32,874百万円 2022年3月期 29,491百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		16.00		16.00	32.00
2023年3月期		18.00			
2023年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	9.4	3,850	20.9	3,850	28.7	2,800	27.1	111.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	25,060,000 株	2022年3月期	25,060,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	3,242 株	2022年3月期	3,242 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	25,056,758 株	2022年3月期3Q	25,056,761 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、オミクロン株を含む新型コロナウイルス感染症への対策により、経済活動や個人消費活動の正常化が進められ、景気は緩やかな持ち直しの動きが続きました。しかしながら、欧米のインフレや中国のゼロコロナ政策によるロックダウン、また、ロシアによるウクライナ侵攻などによる資源、原材料の価格高騰など大きな課題に直面しました。

国内の住宅市場においては、新設住宅着工戸数は、持家が前年比でマイナスとなっているものの、貸家や分譲住宅が前年比でプラスとなり、全体としては前年比で横ばいの状況でありました。

このような状況の中、製造面において、資材価格や燃料費などは、高止まりの状況が続きましたが、全社的に原価低減を掲げ、取り組んでまいりました。また、受注残の消化も順調に進み、日本セグメントの売上高は、前年同期比13.6%増の71億48百万円となりました。

一方、中国の当第3四半期(1月～9月)は、春節による長期休暇や中国各地での長期のロックダウン(2022年3月下旬～6月上旬)以後もゼロコロナ政策は継続され、人流・物流ともに停滞し、工場の稼働に大きく影響を受け続けました。また、工場の稼働停止や物流の寸断の状況の中で、苦戦を強いられました。このような状況の中、中国セグメントの売上高は、前年同期比24.4%減の130億95百万円となりました。

しかし、当社グループの江西工場では、新たに第3工場で金属ドア(玄関ドア)の製造・販売の体制を整えております。建物、機械装置等の設備投資関係及び防火認定等の試作は完了し、現在は、ルート販売などの体制を整えております。新製品の金属ドアだけでなく、従前の内装システム部材の製造・販売においても移動制限の完全撤廃、景況の回復時のタイミングに向け供給体制の整備を着実に進めております。

以上の結果、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比14.3%減の202億44百万円、営業利益は、前年同期比54.3%減の17億26百万円、経常利益は、前年同期比51.7%減の20億73百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比51.0%減の14億71百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本においては、売上高は、前年同期比13.6%増の71億48百万円、セグメント利益(営業利益)は、前年同期比3.4%減の9億49百万円となりました。

中国においては、売上高は、前年同期比24.4%減の130億95百万円、セグメント利益(営業利益)は、前年同期比72.2%減の7億76百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は469億86百万円となり、前連結会計年度末より46億32百万円増加しております。これは主に現金及び預金の増加3億93百万円、受取手形及び売掛金の増加27億93百万円、有形固定資産の増加11億29百万円によるものです。

負債総額は128億3百万円となり、前連結会計年度末より11億6百万円増加しております。これは主に短期借入金金の増加6億40百万円、その他の流動負債の増加6億83百万円によるものです。

純資産は341億83百万円となり、前連結会計年度末より35億26百万円増加しております。これは主に利益剰余金の増加6億19百万円、為替換算調整勘定の増加27億90百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.4ポイント増加して70.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年6月22日に公表しました通期の業績予想(売上高300億円、営業利益38億50百万円、経常利益38億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益28億円)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,725,778	8,119,481
受取手形及び売掛金	20,936,007	23,729,556
電子記録債権	382,077	450,295
商品及び製品	1,840,550	1,624,558
仕掛品	469,192	523,428
原材料及び貯蔵品	962,065	1,084,701
未収入金	135,479	269,771
その他	156,328	294,349
貸倒引当金	△185,645	△213,692
流動資産合計	32,421,834	35,882,450
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,712,732	3,612,466
機械装置及び運搬具（純額）	2,201,612	2,262,243
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	722,401	902,667
その他（純額）	143,148	131,929
有形固定資産合計	6,799,109	7,928,521
無形固定資産		
その他	754,162	828,610
無形固定資産合計	754,162	828,610
投資その他の資産		
投資有価証券	1,555,196	1,527,237
出資金	351,096	346,734
会員権	8,133	8,133
繰延税金資産	2,500	6,812
その他	462,175	458,472
投資その他の資産合計	2,379,102	2,347,389
固定資産合計	9,932,373	11,104,521
資産合計	42,354,208	46,986,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,436,214	4,944,574
電子記録債務	1,371,115	1,684,055
短期借入金	1,451,188	2,091,999
未払金	2,047,187	2,117,866
未払法人税等	394,680	413,420
賞与引当金	104,101	55,984
その他	365,006	1,048,151
流動負債合計	11,169,494	12,356,051
固定負債		
長期借入金	69,479	—
繰延税金負債	46,011	36,325
長期未払金	257,905	256,800
退職給付に係る負債	154,743	154,637
固定負債合計	528,139	447,763
負債合計	11,697,633	12,803,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	23,416,260	24,035,999
自己株式	△1,201	△1,201
株主資本合計	26,357,747	26,977,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	513,979	484,571
為替換算調整勘定	2,624,814	5,414,939
退職給付に係る調整累計額	△5,383	△2,416
その他の包括利益累計額合計	3,133,410	5,897,095
非支配株主持分	1,165,417	1,308,576
純資産合計	30,656,575	34,183,157
負債純資産合計	42,354,208	46,986,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	23,627,588	20,244,068
売上原価	16,641,824	15,063,112
売上総利益	6,985,763	5,180,955
販売費及び一般管理費	3,205,511	3,454,731
営業利益	3,780,251	1,726,224
営業外収益		
受取利息	70,320	96,796
受取配当金	133,840	70,170
為替差益	132,233	23,405
受取補填金	25,303	—
企業発展助成金収入	148,755	155,156
その他	43,025	65,665
営業外収益合計	553,479	411,193
営業外費用		
支払利息	37,588	41,910
手形売却損	—	17,268
その他	5,868	4,595
営業外費用合計	43,457	63,774
経常利益	4,290,274	2,073,643
特別損失		
固定資産売却損	—	3,202
固定資産除却損	49,225	—
特別損失合計	49,225	3,202
税金等調整前四半期純利益	4,241,048	2,070,440
法人税等	1,115,113	604,170
四半期純利益	3,125,935	1,466,269
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	124,485	△5,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,001,449	1,471,668

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,125,935	1,466,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	△29,408
為替換算調整勘定	1,598,550	2,938,683
退職給付に係る調整額	2,525	2,967
その他の包括利益合計	1,601,165	2,912,242
四半期包括利益	4,727,100	4,378,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,523,058	4,235,352
非支配株主に係る四半期包括利益	204,042	143,159

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。